

岐阜大学 留学生就職促進プログラム



留学生のみなさん、卒業した後に日本での就職を考えていますか？実は、日本では就職活動への準備は卒業の一年前から必要です。そして、ある程度の日本語も必要です。日本で働くときに必要な能力を確認し、不足な部分についてはしっかりと準備をしていきましょう。岐阜大学は留学生のみなさんの就職活動を応援しています。

留学生就職促進プログラム スケジュール

No.	教育プログラム名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	新入生向けキャリアガイダンス 入学時から就職活動をサポートします。							J E C					
2	留学生向けキャリアガイダンス —留学生就職促進プログラムの紹介 就職活動の進め方について学びましょう。		J E					J E					
3	キャリア日本語 働くための日本語が学べます。		← J →						← J →				
4	就活準備講座 就職活動に必要なことがすべて学べます。		← J E →										
5	業界理解講座		J E						J E				
6	インターンシップ 夏休みを利用して企業にアプローチしましょう。						← J →						
7	実践型ビジネススキル講座 企業から評価される行動を実践で学びます。								← J E →				
8	就活個別相談 就活に関することなら何でも相談できます。 進学か就職か、日本での就職か帰国か、自分のPRポイント探し、適した企業探し、履歴書の作成や修正、面接の注意点、困った点のアドバイス等。							J E C					
9	企業交流プログラム 企業見学、ワークショップ、日本語弁論大会等、日本人からの評価をもらいましょう。				J			J J					
10	企業セミナー 地元企業や就職した先輩との交流会に参加できます。								← J E →				
11	愛岐留学生就職支援コンソーシアム事業 実施イベント：個別採用選考会、シンポジウム、JOBフェア				J				J			J	



氏名：**タランギカ ラナトゥンガ**

所属(勤務先/部署)：**イビデンエンジニアリング株式会社**

環境技術事業部 アナリティカルソリューショングループ 解析チーム

国籍：**スリランカ**

学部/研究科：**岐阜大学大学院 連合農学研究科 生物環境科学専攻**

卒業/修了時期：**2018年3月**

1. 日本で働くことを決めた理由は何ですか？

一つ目は日本に良い印象を持っているからです。日本人はあたたかくて礼儀正しい。だから、そうした環境で働きたいと思いました。二つ目は日本での仕事の安定性がより高いからです。

2. 就活をどのように準備しましたか？

私は博士課程の学生でした。研究や論文の提出もあり、スケジュール的にはとても忙しく、時間管理は難しかったです。私は学内のキャリアガイダンス、就活訓練講座、個別相談に参加し、就活の情報をもらいました。

3. 今勤めている企業とは、最初どのように接触したのですか？

私は知り合いを通してこの会社のことを知りました。そのあと、私は企業の情報を調べ、大学から推薦してもらいました。私はアルバイトで英語の講師をしていて、生徒の日本人のみなさんとはよい人間関係が作れました。彼らは私のことをもっと理解しようとしてくれましたし、私の研究内容と関係のある企業を紹介してくれました。

4. 就活の際には何社くらい応募しましたか？

私は二社に応募し、この会社は二社目です。私はとてもラッキーで、二つの会社とも先生の紹介、推薦をもらっています。

5. 応募のプロセスについて教えてください。

第一回目は会社訪問で、会社のことや仕事内容について理解できました。第二回目は面接です。私の履歴書作成と面接は英語を使用しました。

6. いまの仕事内容を教えてください。

私は2018年の10月に入社しました。今は環境技術事業部に所属し、主に顧客からのサンプルの分析をしています。分析事例を日本語から英語へ翻訳をすることもあります。

7. 仕事上になにか難しいことがありますか？どのように克服しましたか？

日本語です。マニュアルは主に日本語で書かれていますが、私は漢字が読めません。出来るだけ簡単な日本語を使ってコミュニケーションを取るようになっていますが、まだほとんどが英語になっています。私は上司と同僚の協力に本当に感謝しています。英語が話せる私の上司はいろんなことを教えてください、私の同僚は日本語の言い間違いがあったら直してくれます。日本語については相手によって言葉遣いが違うので、外国人にとってはとても難しいです。また、私は毎日業務日誌(社内では“交換日記”と言う)を書いています。日本語で書いて、チームの仲間が直してくれているので、私は毎日新しいことを学んでいます。

8. いま就活をしている外国人留学生へのメッセージをお願いします。

就活は簡単ではありません。十分な準備をし、日本語能力を向上させる必要があります。アルバイトや研究で忙しいですが、就活を優先する必要があります。人生の決断ですから、自分に合う環境をじっくり考える必要があります。また、会社選びの時には、会社の状況だけでなく、自分が働く部署のこと、そこでどんな人が働いているのかを知ることが必要です。私の経験では、自分が配属した部署の同僚や上司とうまく付き合えるかどうかはより一層重要です。

会社へのインタビュー



1. 貴社の外国人社員の在籍状況について教えてください。

現在二人在籍しています。一人目は日本国籍に帰化した外国人で、日本語でコミュニケーションをとっています。今回のタランギさんは二人目です。

2. タランギさんの採用の背景について教えてください。

今後、増加が見込まれる有能な外国人人材をどう活かすかという課題に対して、今回の採用は、当社にとって一つのチャレンジと考えています。タランギさんは、農業や環境に関する研究をされていたので、これらの知識・知見を生かした会社の新サービスの開発や、大学や学会関係者などタランギさんにつながる人脈をビジネスで活かしてもらいたいという期待があります。さらに、日本で働きたいという優秀な外国人技術者は働くことに意欲が高く、その姿勢が、他の社員により影響を与え、職場が活性化することを期待しています。また、異なる文化による価値観の違いから、いままでの社内では生まれなかったビジネスのアイデアが生まれることを期待して採用しました。

3. 仕事を進める上でどのようにコミュニケーションを取っていますか？なにか工夫をされていますか？

受入部署の上司は、英語でコミュニケーションを図れますので、仕事面では対応ができています。ただし、日本語も覚えてもらいたいため、できるだけ日本語でコミュニケーションを取るようになっています。朝礼のスピーチは、日本語で話していただいています。また、日本語で交換日記を日本人メンバーとしており、ただ書くだけでなく、書いていただいた日本語を修正し、その音読・発音の練習もしています。彼女のまじめで真摯な姿勢は、日本人社員にとっ

て習うべきところが多く、よい刺激となっています。

4. タランギさんに期待していることは何ですか？

大きく2つのことを期待しています。1つは、現在経験を積んでいた分析に、研究者としての知識・経験をプラスして、お客様に新しい分析技術サービスを提供できるプロフェッショナルになってもらいたいです。もう一つは、英語をビジネスで活かしてもらいたいです。現在、社員向けの分析勉強会では、英語で技術プレゼンテーションと質疑応答をしていただいています。さらに、外国人技術者の

方から英語での問い合わせがあるときには、タランギさんが対応していただいているおかげで、これまでお断りしていた業務も対応できるようになってきています。将来的には、当社の技術について、英語と日本語の両方で説明でき、外国人顧客からの分析要望に対して、幅広く対応できるようになってもらいたいです。

5. 貴社の外国人社員採用の方針を教えてください。

当社は国籍関係なく、今後も優秀な外国人の方を採用していきたいです。

先輩たちの体験談



氏名：**ハディ デフリ ビン サフリ**

内定先：**機械製造業**

国籍：**インドネシア**

所属学部/研究科：**岐阜大学大学院 自然科学技術研究科 物質・ものづくり工学専攻**

卒業/修了時期：**2020年3月**

1. 日本で働きたい理由は何ですか？

日本で働きたい理由は、母国に帰っても、特に自分のふるさとは、エンジニア向けの仕事のチャンスが多くありませんが、日本にはたくさんのチャンスがあるからです。何よりも、働くためには家族と離れて暮らすこととなりますので、日本で働くこととジャカルタで働くことは、あまり違いはないと思っています。

2. 日本で働くことをいつ頃決めたのですか？

最初は自分の言語能力が高くなかったので、日本で働くことは難しいと迷っていました。2019年春の大学内の就職ガイダンスに参加してから就活を始め、個別相談で張先生からアドバイスをもらって、日本で就職できると思い始めました。

3. 就活のプロセスについて教えてください。

私はまずリクナビから企業の情報収集をしました。おおよそ100社にプレエントリーをし、50社くらいから返事もらいました。

私は返事もらった会社に「私の日本語は上手ではないが、チャンスはありますか?」とメールを送りました。幾つかの会社から返事もらいました。

私は企業研究をした上で、大小10社に向けて、ES(エントリーシート)を提出し、筆記試験や面接を受けましたが、すべての企業がESを必要としているわけではありません。私はESの修正についてキャリアアドバイザーと頻りに相談をしました。私は外国人ですが、SPIと一般常識テスト(数学や科学)などを受けることが必要です。結果として、5つの会社の最終面接を受けて、3つの会社から内定もらいました。

4. なぜこの会社を選びましたか?会社選びの基準は何ですか？

私は日本で長く働きたいと思いますので、ムスリムとしてお祈りの時間やハラールフードが得られるかは会社を選ぶときに考えなければならぬことです。合格した二つの会社は金曜日にお祈りの時間を認めて

くれました。給料について、新卒はどこ会社もあまり変わらないと思うので、あまり考慮していません。

5. 履歴書作成や面接のときにどんな言語を使用しましたか？

リクナビの募集案内は外国人向けの求人とははっきり言及していなかったため、私はCV作成や面接時に日本語を使用しました。面接では、簡単な日本語で頑張って回答しました。専門知識よりも、どうして日本で働きたいか、どれくらい日本で働くか、家族や友人関係、研究、アルバイトのような個人的な質問が多かったです。

6. 就活のときになにが難しかったですか?どのように克服しましたか？

就活を進めるために、寝る時間を沢山削り、日本の交通費は高いのでお金も沢山かかりました。そして私の場合は、お祈りの時間を考慮してくれる会社に出会うこともまた難しかったです。

幸運なことに、キャリアアドバイザーからの助けがあって、12月までの3か月間で就活を終えることができました。私は就活から、ビジネスや様々な会社の働く文化などたくさんを学びました。日本人は厳格でワーカホリックというイメージがありましたが、就活を通してその認識が変わりました。

7. 会社はあなたに何を期待していますか？

私は設計部の配属を希望しましたが、最初はジョブローテーションにより設計の基本となる製造について理解しなければなりません。会社の主要なお客さんはインドネシア、マレーシアとアメリカには支社があります。だから、彼らはインドネシア語や英語能力のある技術者を必要としています。

8. いま就活をしている外国人留学生へのメッセージをお願いします。

私は日本で仕事をみつけることは可能だと思います。そのためには、自ら動くことがとても大事です。言い換えれば、行動あるのみ!



氏名：**ムハマド ハマド グル**

内定先：モバイル通信会社

国籍：パキスタン

所属学部/研究科：岐阜大学大学院 自然科学技術研究科 知能理工学専攻

卒業/修了時期：2020年3月

1. 日本で働きたい理由は何ですか？

日本の会社は私の国より待遇がよいからです。さらに、日本人の礼儀正しさ、生活環境も好きです。

2. 就活のプロセスについて教えてください。

最初はモバイル通信大手A社の新卒採用に応募しましたが、私は4年間通信エンジニアの経験があるので新卒の対象になりませんでした。そこで、私は英語で登録できるLinkedIn経由で公開されている求人情報をみて、それぞれの会社の公式ホームページから応募しました。そのときに、モバイル通信会社B社ホームページでいくつか興味がある職種を見つけました。応募から2日以内にEメールをもらい、日本語の履歴書を提出しました。個別面接が予定されていたので、英語の履歴書は求められませんでした。B社の社内用語は英語であっても面接のときには日本語でいくつかの質問がされました。3回のオンライン面接がありました。一回目はエンジニアによる技術的な質問でした。私の研究より過去の仕事経験に大変興味を持ってくださいました。二回目は部長面接で技術的なことよりも個人的な質問が多かったです。最終面接は、人事部門によるワーキングビザの申請及び待遇面の交渉でした。仕事を得るまでに、3回の面接に3週間、最終結果が出るのに一か月、併せて約二か月かかりました。

3. なぜこの会社を選びましたか？会社選びの基準は何ですか？

自分の専門と関係があるのでこの仕事を選びました。それに加えて、待遇、昇進そして将来のビジョンも考えて決めました。

4. 日本語は仕事を進める上で必要条件のひとつですか？

英語で仕事はできるので、社内の人は私の日本語をあまり気にしていません。

5. 就活のときになにが難しかったですか？どのように克服しましたか？

B社に関しては、難しいとは思っていませんでしたが、唯一私が困惑したのが、最初私は新卒採用に応募しました。しかし、大学内のキャリアガイダンスと個別相談を受けたことにより、私は職務経験者で新卒採用ではないことがわかりました。このようにして、私は中途採用に応募をしました。就活の過程では、キャリアアドバイザーの張先生からは応募の仕方、履歴書の作成、面接の方法、待遇面などについてアドバイスをもらいました。

6. いま就活をしている外国人留学生へのメッセージをお願いします。

まずは日本語能力を上げていくことです。より多くの仕事の選択肢をもつには、日本語はとても有効です。そして、日本でよりよい生活をするためには、日本語を学ぶべきだと思います。私自身は日々の生活で困難にぶつかっています。もし学生がよい研究をしていれば、日本で仕事を見つけることができます。しかし、もし研究内容がそんなに強みとならなければ日本語を学ぶべきです。よい研究内容の意味は、未来につながる内容のことです。日本は技術と革新が盛んな国です。将来性のある技術とのつながりがあれば就活に役に立ちます。

次は、自分を信じることです。私ができたのだから、あなたもできます！

● 岐阜大学留学生就職促進プログラムについて

<https://www.glocal.gifu-u.ac.jp/isepp/>



岐阜大学で実施しているプログラムの詳細がわかります。

● 愛岐留学生就職支援コンソーシアムについて

<https://ag-int.org/>



コンソーシアムへのユーザー登録、他大学のプログラム内容の確認ができます。

▼プログラムの参加申込み・問合せ先

岐阜大学グローバル推進機構 留学支援室

E-mail cghog@gifu-u.ac.jp TEL 058-293-2011



Gifu University Organization for Promotion of Globalization GU-GLOCAL

岐阜大学 グローバル推進機構